

# 9月21日は 世界アルツハイマーデー

認知症になっても安心して暮らせるまちを目指して



申問高齢介護課 ☎51-6720

世界アルツハイマーデーとは、平成6年に「国際アルツハイマー病協会」が、WHO(世界保健機関)と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定したもので、この日を中心にアルツハイマー病の啓発を実施しています。また、9月を「アルツハイマー月間」と定めて、さまざまな行事や取り組みが行われています。今号では、アルツハイマー病を含む認知症の人のための取り組みをご紹介します。

## 認知症の人やその家族へ「あおり医療・介護手帳」のご案内

市では、認知症の人やその家族などの介護者が、住み慣れた地域で安心して生活することができるよう「あおり医療・介護手帳」を配布しています。

医療機関を受診したり、介護サービスを受けたりする際に、認知症の人の情報を医療・介護関係者で共有することで、より適切な医療や介護サービスの提供を目指すものです。

### ■手帳を無料で配布しています

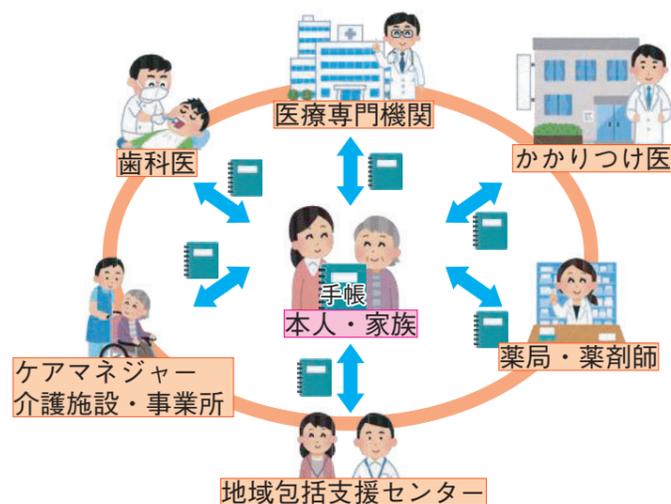


- ▶手帳のサイズ A5サイズ
- ▶手帳の特徴 リングファイル式で、お薬手帳や診察券、保険証も入るクリアファイル付き
- ▶手帳の内容 介護保険情報・かかりつけ医・利用介護施設・認知症の病状・服用している薬・その他本人に関する情報など

### ■配布対象者 次の項目全てに該当し、配布を希望する人

- ▶本市に住所を有する人
- ▶手帳の説明を受け、個人情報の活用などに同意する人
- ▶本人や家族、関係者が手帳を管理できる人

### ■手帳を持つと認知症の人の情報を関係機関と共有できます



※手続きの際は、家族、ケアマネジャーなどによる代理申請も可能です。

## 認知症の人やその家族などへ GPS端末利用の初期費用を助成します

認知症などにより自宅に戻れなくなる心配のある人を介護している家族や支援者などを対象に、GPS端末を利用した位置情報通知サービスの初期費用を助成します。

- 対象者 次の項目全てに該当する人
  - ▶本市に住所を有する人
  - ▶十和田市徘徊高齢者等支援事業に登録している人
  - ▶介護保険料の滞納がない人
- 助成額 GPS端末を利用した位置情報通知サービスの初期費用(上限11,000円)
- 申請者 実際にGPS端末導入の初期費用を支払う人

### 市民の皆さんへ

### 「認知症サポーター養成講座」を受講しませんか

仲間を集めて申し込もう!

認知症サポーターとは、特別なことをする人ではありません。認知症を正しく理解し、認知症の人やその家族を暖かく見守る「応援者」のことです。最近では、町内会だけでなく、金融機関や小・中・高校生も養成講座を受けています。



### ■申し込み方法・申し込み先

お住まいの小学校区の在宅介護支援センターまで、8人以上1組でお申し込みください。

在宅介護支援センター名	連絡先☎	担当地域(小学校区)
在宅介護支援センターみちのく苑	25-7700	三本木
在宅介護支援センターキャンパス	58-6606	東、藤坂、高清水
在宅介護支援センター八甲荘	58-5535	北園、深持
在宅介護支援センター老健とわだ	27-3130	洞内、松陽、ちとせ
十和田在宅介護支援センター	22-6666	南(旧下切田除く)
在宅介護支援センターハートランド	25-2221	西、旧下切田、四和
在宅介護支援センターおいらせ	72-2052	沢田、法奥、十和田湖



オレンジリングとは「手助けします」という意味を持つ柿色のリングで「認知症サポーター」の証です。

## 認知症の人の家族へ

一人で悩まず語り合うことで、和やかな介護にしましょう。

公益社団法人認知症の人と家族の会主催

## 「認知症の人を抱える家族のつどいin十和田」に参加してみませんか

問公益社団法人認知症の人と家族の会 十和田地域世話人・佐々木 ☎22-1617

- 対象者
  - ▶認知症の人や家族、介護経験者、介護の専門職など
- 開催予定日
  - ▶9月17日 ▶11月19日 ▶令和5年1月21日
  - ▶3月18日 いずれも土曜日
- 内容
  - ▶悩みや経験談を語りながら、介護の知恵を知ることができます。
  - ※認知症の本人の前で話しにくい場合は、つどい終了後に話をするなどの対応をします。
  - ※新型コロナウイルス感染症の状況により、日程が変更または中止となる場合があります。
- 時間 いずれも午後1時30分～3時30分
- 場所 市民文化センター
- 参加費 無料
- ※申し込み不要。直接会場にお越しください。